

「第2回 全国高校生介護技術コンテスト」課題

愛知はなさん 88歳 女性

愛知さんは脳梗塞による右半身麻痺があり、移乗や移動、衣服の着脱には一部介助が必要です。また、介助があれば立位はとれますが歩行はできません。施設内での移動は車イスを使っています。

今年の11月1日で愛知さんは88歳になりました。先日、宮城県で暮らす娘さんから誕生日祝いの帽子と膝掛けが届き、大変喜んでいました。今日は午後から11月の誕生日会が開かれ、愛知さんも参加しました。そしてたった今、車イスで居室まで戻ってきました。疲れたので、ベッドで休むことを希望されています。

介護者は、ベッド、枕およびベッド周辺的环境整備をするとともに、愛知さんが部屋着からパジャマに着替え、ベッドに休むまでの介助をしてください。

愛知さんの着ている部屋着の上衣はかぶり型で、下衣はズボンです。これから着るパジャマの上衣は前開きです。また、愛知さんの利き手は右手です。

なお、愛知さんの返事は「指さし」または「はい」、「うなづく」のみです。

## 愛知はなさんに関する情報

### ◆家族構成

夫とともに長男の家族（妻、子ども2人）と愛知県内で同居していたが、75歳のときに夫と死別した。

### ◆既往症

80歳のときに脳梗塞を発症して、右半身に麻痺がある。

### ◆生活歴

若い頃は百貨店に勤務しており、趣味は旅行とカラオケだった。脳梗塞を発症して病院に入院し、退院後しばらくは自宅で療養していたが、同居していた長男夫婦が共働きのため、昼間一人で過ごすことに不安を抱え、子どもたちのすすめもあって介護老人福祉施設に入所した。

長男家族は月に1回ほど面会に訪れる。宮城県で暮らしている長女は盆と正月には面会に訪れる。